

地域の概要及び課題

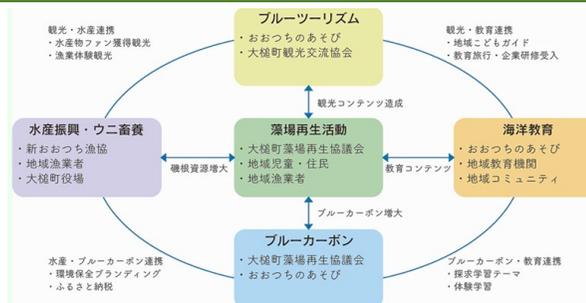
【地域の概要】

- ・ 磯根資源や海藻が豊富な三陸沿岸中程に位置する
- ・ 磯焼けにより磯根資源の水揚げ量減少
- ・ 令和元年度から磯焼け対策事業が実施されている
- ・ 海洋熱波により急速に海洋環境が変化している

【課題】

- ・ 変わりゆく三陸の海に適応した環境保全が必要
- ・ 持続可能な藻場再生活動にするための体制づくりが急務
- ・ 三陸の海の急速な変化への地域の理解が不足

取り組みの実施体制、連携



藻場再生活動を軸に地域の様々な産業を活性化
活性化し産業で持続可能な藻場再生活動を支える



R6年度モデル事業における取組内容および成果

気候変動に応じた藻場再生

- ・ メジナ等の新たな食害生物対策手法の開発や、他地域の視察を実施



【成果】

種苗を成長させる場所の選定と移植後にネットで保護することで食害を抑えられた。モク類等の暖海性海藻類の増殖手法を習得した。

教育・観光プログラムの開発

- ・ 学校教育における藻場再生活動や、観光客向け藻場再生体験の実施



【成果】

学校教育に藻場再生活動を組み込むことができた。藻場再生活動自体をレジャーとして観光客と共に活動した

自然共生サイト登録に向けた調査

- ・ 自然共生サイト登録とブルーカーボンクレジット評価に向けた調査を実施



【成果】

自然共生サイトの登録とブルークレジット認証を支援する可能性のある企業からのアプローチがあった。

活動に関する情報発信

- ・ 藻場再生活動のHPとパンフレットを作成、プチ水族館の開館



【成果】

地域の海を知るプチ水族館に延べ約600人が見学に来た。藻場再生活動周知に資する資料を作成した。

今後の課題および取組方針

- ・ 漁業者等も巻き込んだ多様な主体での藻場再生活動体制の構築
- ・ 藻場再生体験をレジャーとして観光客に実施してもらうためのプログラムのブランディングとプロモーション
- ・ 自然共生サイト登録によるスポンサーの確保